

フランス革命・人権宣言200周年大会会長のミッシェル・バロワン氏の一詩です。

## LA FORCE DE L'AMOUR

生きる喜びは

純粋さ、美、善など、あらゆるものから生まれてくる。

生きる喜びは、生命の躍動と知恵の体得とも言える。

生きる喜びは、長く困難な過程から生じる。

生きる喜びは、人間が自分自身に対してもっている、

もっとも高潔で、もっとも熱烈たる義務。

すなわち、愛することが結実したものである。

生きる喜びを持つというとは……

——みずからのなすことを愛し、

——みずからのもつものを愛し、

——自身と集団のために創造することを愛し、

——他者を愛し、

——人生を愛することである。

生きる喜びをもつというとは、若いということである。

生きる喜びをもつというとは、愛する喜びをもつということであり、

幸せになり、他の人々の役に立つ人間になるということである。

それには、自分の役割を誠実に果たすことである。

結局、生きる喜びをもつというとは、見返りを求めずに、

微笑<sup>ほほえみ</sup>を与えることである。

未来創庵

一色 宏